

知の創出センター実施体制

東北大学は知の創出センターを日本初の本格的訪問滞在型研究センターとして2013年に立ち上げ、「知のフォーラム」のテーマプログラムやジュニアリサーチプログラム等の事業を推進しています。2020年11月より、知の創出センター内の部門として未来社会デザインハブと研究DXサービスセンターを新たに設置しました。

未来社会デザインハブでは、東北大学の卓越した研究者に世界的に著名な研究者を加えた国際研究コミュニティにより、国際産学連携によるビジョン共創に取り組み、社会の共通課題の解決や研究成果の社会実装をめざします。研究DXサービスセンターでは、研究環境におけるDX(デジタル革命)へ対応するために、データマネージャーやデータサイエンティストによる遠隔データ取得、高速データ処理、データ駆動技術などを支援します。

東北大学研究推進・支援機構知の創出センター

プログラム：知のフォーラム

- ・ Thematic Program
- ・ Junior Research Program
- ・ Emerging Perspectives Program
- ・ Outreach Events

未来社会デザインハブ

数理連携ユニット

- ・ 数理学に関する国際産学連携と若手人材育成
- ・ 企業技術者向けの数学教育講座

人文社会科学連携ユニット

- ・ ELSIに関する産学協働による未来社会デザイン塾
- ・ 人文社会科学的観点からの産学協働プログラム

社会共創ユニット

- ・ Society 5.0構想を見据えた未来社会デザイン
- ・ オープンイノベーションによる産学官協働プログラム

研究DXサービスセンター

- ・ 研究環境DXの深化の調査/検討
- ・ データサイエンティストによる支援

2021年5月24日